

体育館

No.	施設名	ページ
121	岡崎市体育館	157
122	矢作体育館	158
123	井田体育館	159
124	六ツ美体育館	160
125	花園体育センター	161

No.	121
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	岡崎市体育館
所在地	六名本町7
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館棟	1976年6月	12,424	鉄骨鉄筋コンクリート造	有	済	D	B
管理棟	1976年6月	831	鉄骨鉄筋コンクリート造	有	済	D	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用 (千円)	備考
長寿命化	24,004	屋根・設備 (消火)

No.	122
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	矢作体育館
所在地	宇頭町字小藪49
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館	1981年4月	948	鉄筋コンクリート造	有	済	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	123
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	井田体育館
所在地	伊賀新町10-3
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館	1985年3月	516	鉄筋コンクリート造	-	-	C	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	1,141	設備(防災)

No.	124
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	六ツ美体育館
所在地	下青野町字本郷99-1
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館	1985年3月	1,269	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用 (千円)	備考

No.	125
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	花園体育センター
所在地	桑原町字大沢20-90
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館	1987年6月	1,188	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用 (千円)	備考
長寿命化	5,217	設備 (防災)

